

# グラフde センサス

～グラフで見て学ぶ農林業センサス～

## ～2020年農林業センサスミニ分析～ 【第5回 農山村地域調査】

2022（令和4）年  
6月発行  
東海農政局統計部

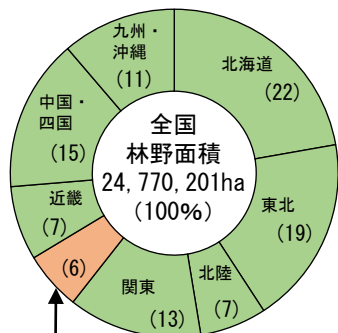
### 林野面積の状況 ～東海3県は私有林の割合が高い～

東海3県における林野面積は1,429,831haで、全国24,770,201haの6%を占めています。また、県別にみると岐阜県は841,066ha、愛知県は217,731ha、三重県は371,034haとなっています。

林野面積を所有形態別にみると私有林が岐阜県は65%、愛知県は82%、三重県は82%となっており、全国平均（55%）に比べ私有林の割合が高くなっています。

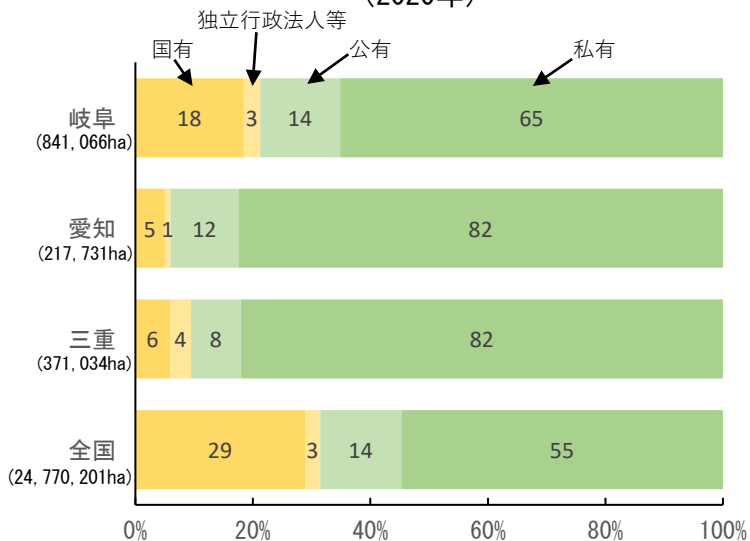
東海3県の市町別に林野率をみると、各県それぞれの上位3市町村は林野率が90%を超えています。

地方農政局等別林野面積割合  
(2020年)



東海農政局  
(東海3県)  
林野面積  
1,429,831ha

所有形態別林野面積の割合（県別）  
(2020年)



市町村別林野率（2020年）

岐阜県：79.2%

- 1位 飛騨市 92.5%
- 2位 揖斐川町 90.9%
- 3位 七宗町 90.1%

農山村地  
域調査とは



用語  
解説

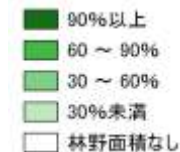
農山村の実態を総合的に把握するために、全ての農業集落（ただし、全域が市街化区域に含まれる農業集落は除く）について、農業集落の精通者を対象に調査員が行う調査と、全ての市区町村（森林面積・林野面積等把握）を対象にした調査に分けて、農業集落の概況や農業集落での活動状況等を明らかにするための調査です。

愛知県：42.1%

- 1位 豊根村 93.1%
- 2位 東栄町 90.8%
- 3位 設楽町 90.0%

三重県：64.3%

- 1位 大台町 92.4%
- 2位 尾鷲市 91.1%
- 3位 大紀町 90.3%



※林野率：林野面積／総土地面積



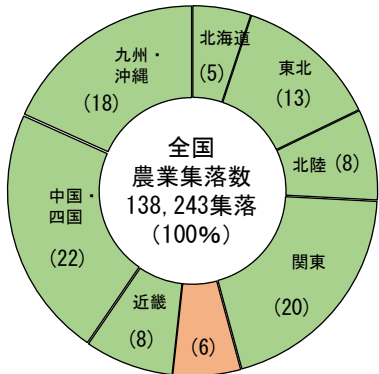
# 農業集落の状況 ～愛知県では都市的地域の割合が高く、岐阜県では山間農業地域の割合が高い～

東海3県における農業集落数は8,219集落で、全国138,243集落の6%を占めています。

農業地域類型別に農業集落数の割合を全国と比べてみると、愛知県では都市的地域が高く、57%と全国を36ポイント上回っています。また、岐阜県では山間農業地域が高く、36%と全国を17ポイント上回っています。

農業集落の中心地から距離が最も近いDID（人口集中地区）までの所要時間をみると、東海3県とも30分以内の割合が高くなっており、特に愛知県では15分未満が61%と全国を25ポイント上回っています。

地方農政局等別  
農業集落数の割合  
(2020年)

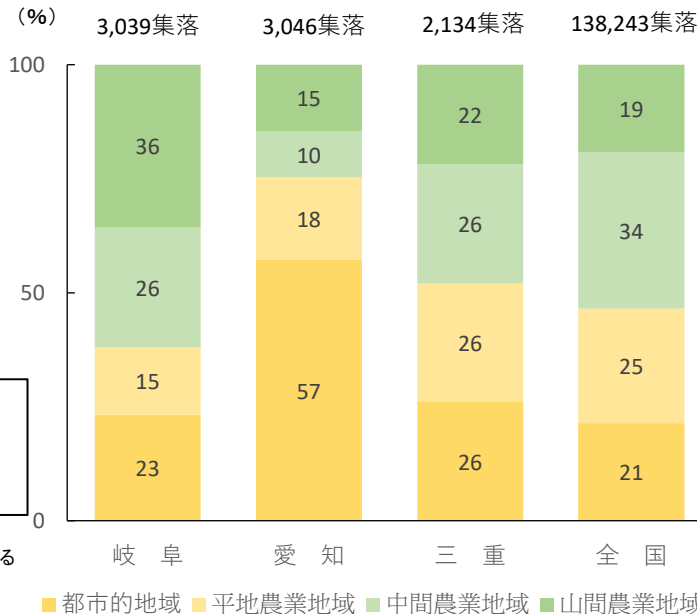


東海農政局  
(東海3県)  
農業集落数  
8,219集落

注：農業集落数及び割合には、全域が市街化区域に含まれる農業集落は除外されている（以下、同じ。）。

注：ラウンドにより計と内訳が一致しない場合がある。

農業地域類型別農業集落数の割合 (2020年)



## 農業集落とは

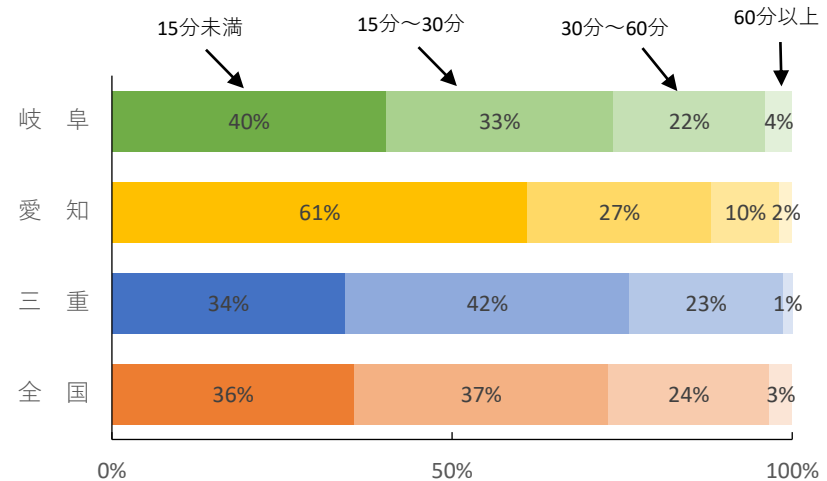
市区町村の区域の一部において、農業上形成されている地域社会のことをいいます。農業集落は、もともと自然発生的な地域社会であって、家と家とが地縁的、血縁的に結びつき、各種の集団や社会関係を形成してきた社会生活の基礎的な単位です。

## ランキング

農業集落数が多い市町村  
(2020年)

順位	市町村名	農業集落数
1位	津市	389
2位	豊田市	388
3位	松阪市	240
4位	高山市	227
5位	中津川市	221
6位	一宮市	211
7位	豊橋市	207
8位	岡崎市	201
9位	西尾市	200
10位	伊賀市	188

最も近いDIDまでの所要時間別農業集落数の割合 (2020年)



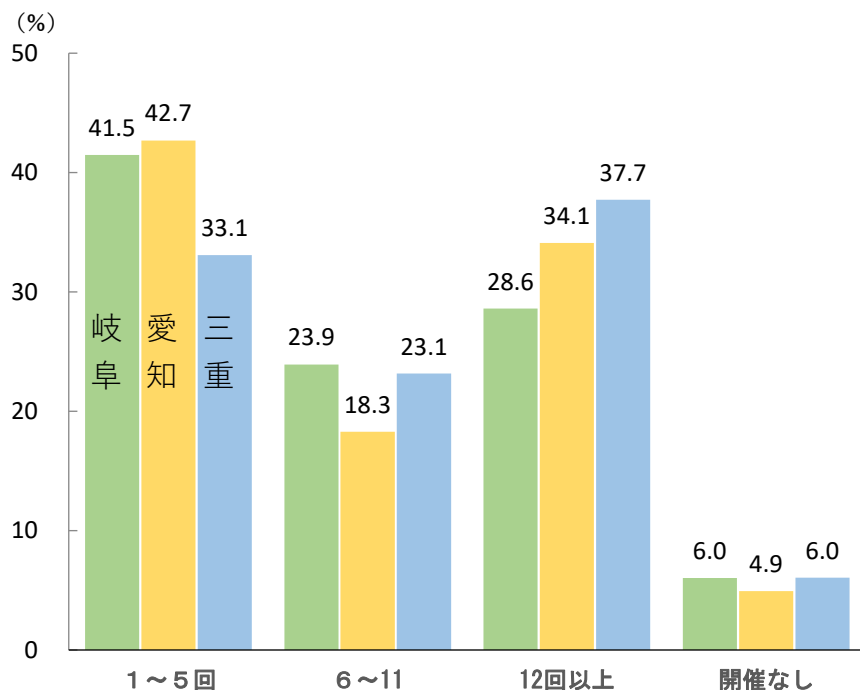
注：居住者が自動車利用をした場合による。

# 寄り合いの開催状況 ～寄り合いでは、主に環境保全、祭り・イベントなどの話し合いが行われている～

農業集落の寄り合いの開催状況を県別にみると、岐阜県と愛知県は1～5回開催している集落の割合が高く、三重県は12回以上開催している集落の割合が高くなっています。

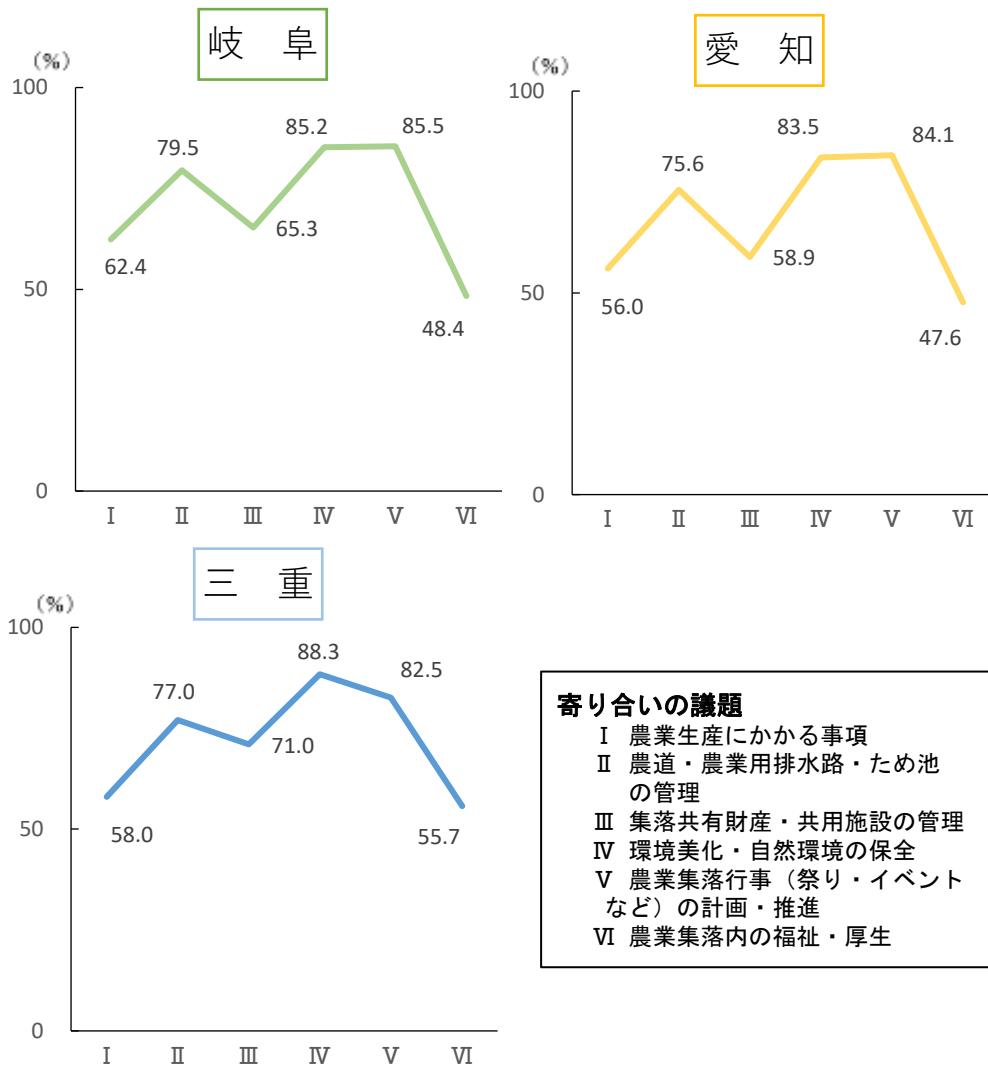
農業集落の寄り合いを議題別にみると、主な議題は「Ⅳ 環境美化・自然環境の保全」や「Ⅴ 農業集落行事（祭り・イベントなど）の計画・推進」となっています。

寄り合いの回数規模別農業集落数割合（東海3県）



注：ラウンドにより計と内訳が一致しない場合がある。

寄り合いの議題別農業集落数の割合  
(複数回答・寄り合いを開催した集落数=100%)



## 寄り合いの議題

- I 農業生産にかかる事項
- II 農道・農業用排水路・ため池の管理
- III 集落共有財産・共用施設の管理
- IV 環境美化・自然環境の保全
- V 農業集落行事（祭り・イベントなど）の計画・推進
- VI 農業集落内の福祉・厚生



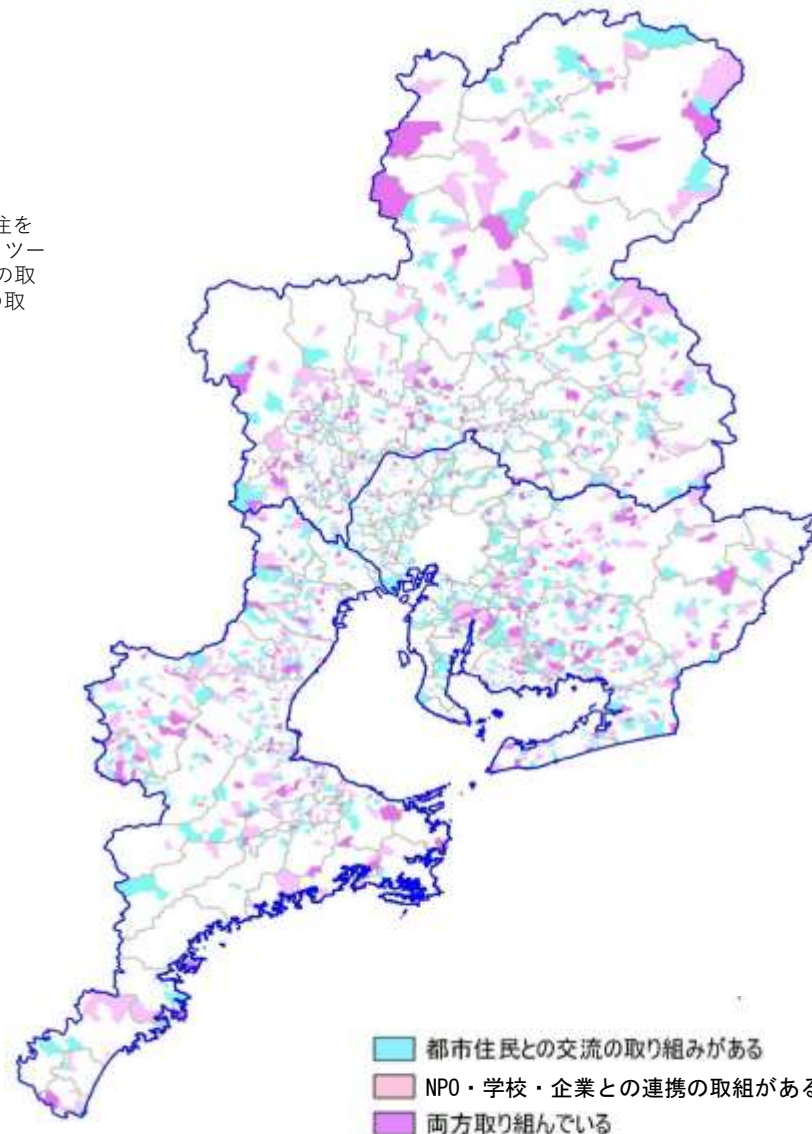
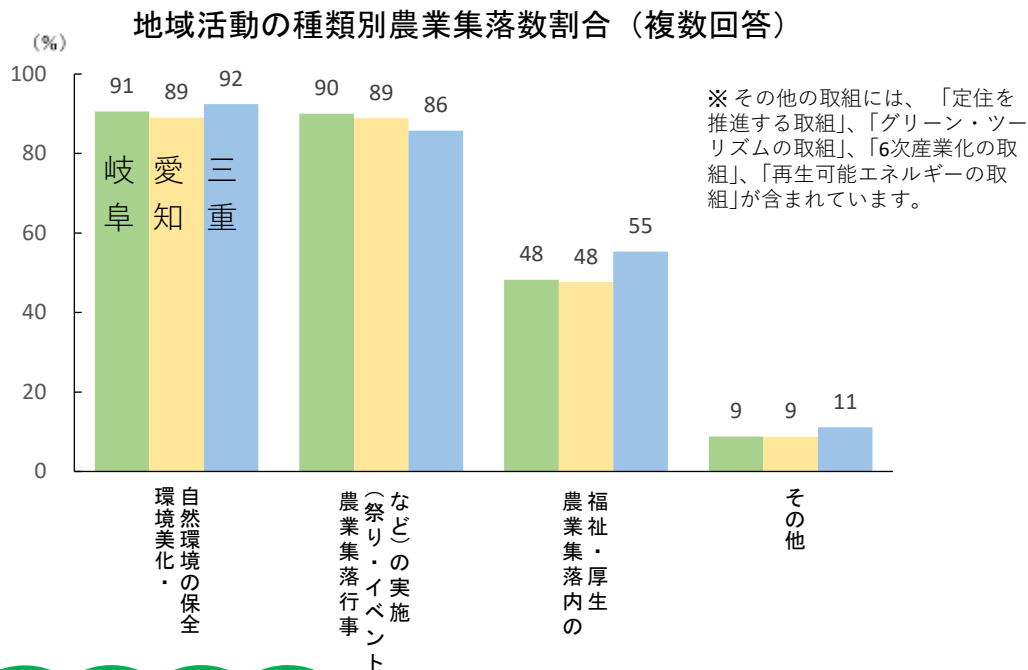
# 業集落内での活動状況

～「環境美化・自然環境の保全」の割合が高い～

東海3県の主な活動の取組は、「環境美化・自然環境の保全」の割合が最も高く、次いで「農業集落行事の実施」が高くなっています。

都市住民との交流、NPO・学校・企業との連携を行い、各種行事を行っている農業集落が多くあり、都市的域や中山間地域を問わず、全体的に活動が広がっています。

都市住民との交流及びNPO・学校・企業との連携を行っている農業集落（複数回答）



## お問い合わせ先

東海農政局 統計部 経営・構造統計課  
電話：(052) 763-4731

[詳しい公表内容はこちらからご覧いただけます]



農林水産省ホームページ



東海農政局Webサイト

